

板橋農業まつりイベント事前申込

問 合 赤塚支所都市農業係 ☎3938-5114

①だいこん収穫体験

▶とき=11月9日(土)13時30分から ▶ところ=農業体験農園(赤塚5-22) ▶対象=区内在住・在学の中学生以下※保護者の収穫不可 ▶定員=200人 ▶費用=400円※大根2本まで収穫可※天候などにより、農作物の生育に影響が出る場合あり。 ▶持物=軍手・持ち帰り用袋

②けんちん汁試食会

▶とき=11月10日(日)11時30分から ▶ところ=農業体験農園(赤塚5-22) ▶対象=区内在住・在勤・在学の方 ▶定員=1000人



③野菜宝船のお宝分け(野菜配付)

▶とき=11月10日(日)14時30分から ▶ところ=赤塚体育館 ▶対象=区内在住・在勤・在学の方 ▶定員=100世帯



[A~Gいずれも]

※小学生以下は保護者同伴※抽選 ▶申込=10月8日(消印有効)まで、往復はがきで、赤塚支所都市農業係(〒175-0092赤塚6-38-1)※申込記入例(4面)の項目とAは参加人数を明記※イベントごとにはがきでの申込が必要(Gは1世帯につき、はがき1枚まで)

健康ガイド

※申込開始日の明示がないものは9月24日(火)から受付

医師によるもの忘れ相談

▶とき・ところなど=表参照 ▶対象=区内在住で、もの忘れで医療機関にかかっていない方 ※家族(区外在住を含む)も相談可 ▶定員=各回1人(申込順) ▶申込・問=電話で、希望会場を担当するおとしより相談センター

表 医師によるもの忘れ相談

とき	ところ・申込電話
10月3日(木)	ウェルネススペース板橋(板橋3-26-4)※申込は板橋おとしより相談センター☎5248-2892
10月7日(月)	徳丸おとしより相談センター☎5921-1060
10月18日(金)	常盤台おとしより相談センター☎5398-8651
10月25日(金)	清水おとしより相談センター☎3558-6500
10月31日(木)	新河岸一丁目集会所(新河岸1-3-2-102)※申込は舟渡おとしより相談センター☎3969-3136

※13時10分から・13時50分から、各1回制。

知っておきたい統合失調症と薬の知識

▶とき=10月29日(火)14時~16時 ▶ところ=グリーンホール2階ホール ▶内容=講演 ▶講師=日本大学医学部附属板橋病院精神神経科医師 金子宜之 ▶対象=区内在住・在勤・在学の方 ▶定員=80人(申込順) ▶申込・問=9月24日(火)朝9時から、電話・電子申請(区ホームページ参照)で、健康推進課こころといのちの係☎3579-2329

離乳食から幼児食へのすすめ方

▶とき=11月1日(金)、10時~11時・14時~15時 ▶内容=講義・料理展示・試食 ▶対象=区内在住で、開催日時点で生後9か月~1歳6か月のお子さんの保護者※対象月齢のお子さんの同伴可 ▶定員=各回10人(申込順)※申込方法など詳しくは、区ホームページをご覧ください。 ▶ところ・問=赤塚健康福祉センター☎3979-0511

10月22日~31日 駅前放置自転車クリーンキャンペーン

自転車の代わりに置こう 思いやり

区では、区内の各駅周辺を、自転車・原動機付自転車の放置禁止区域に指定しています。キャンペーンでは、ポスター・ちらしなどによる広報活動や、10月8日(火)に大山駅・25日(金)に成増駅で放置防止の呼びかけを行います。また、放置自転車などの撤去を実施します。

放置自転車は大勢の人に迷惑をかけています

- 歩道をふさぎ、歩行者の通行を妨げます。特に、障がいがある方・幼児・高齢者などにとっては、大変危険な障害物です
 - 救急・緊急活動や災害時の避難の妨げとなります
 - 駅前を雑然とさせ、街の美観を損ねるばかりではなく、自転車盗難などの原因となります
- 放置は駐輪時間の長さとは関係ありません**
放置とは、自転車などから利用者が離れ、直ちに動かせない状態にあることで、駐輪時間の長短とは無関係です。

放置自転車などの撤去

ガードパイプ・標識などにチェーン錠などでつないである場合は、チェーン錠などを切断して撤去します。※チェーン錠などの弁償不可 ▶撤去手数料=自転車1台4300円・原動機付自転車1台6600円

ルールを守りましょう

自転車は便利な乗り物ですが、ルールを守らないと大変迷惑な乗り物になります。ルール・マナーを守りましょう。※自転車の防犯登録は、法律によって義務付けられています。※安全のため自転車用ヘルメットをかぶりましょう。着用は努力義務です。

問 合

土木計画・交通安全課自転車対策係 ☎3579-2517

区民スポーツ大会

申込方法など詳しくは、区・区体育協会ホームページにある競技要項をご覧ください。

種目	とき・ところ	定員・費用	申込期間・問
バレーボール A一般 Bママさん C小学生 D中学生	●A10月27日(日)・11月10日(日)・17日(日)・12月1日(日) B11月6日(水)・14日(水)・19日(日)・26日(日) C11月10日(日)・17日(日)・24日(日) D来年2月1日(土)・2日(日) ●上板橋体育館など	●1人100円	●9月28日(出)まで ●連盟・大久保☎090-3045-7612
卓球 一般団体	●11月3日(祝) ●植村記念加賀スポーツセンター	●60チーム(申込順) ●1チーム2000円	●9月23日(休)~10月7日(月) ●連盟・八木☎3956-9121
バスケットボール A一般男子1部、2部 B一般女子 Cシニアミックスエッジョイ	●11月23日(祝)・24日(日)・12月1日(日)・15日(日)・22日(日) ●小豆沢体育館	●A計30チーム B C 8チーム(いずれも申込順) ●1チーム7000円	●連盟・齋藤☎090-4125-8908

問 合 スポーツ振興課管理係☎3579-2651

いたばし区民文芸

7月・8月分

歌壇 宇田川寛之選

▼天 坂道を自転車押して上がるわれをぐんぐん追い越す立ち漕ぎの少年 長野恵子
▼地 人生がきらいらいになってしまったらこんぺいとうの形を思う 大野美波

▼人 車椅子の夫の移乗もままならず途方にくれてヘルパー待ちたり 伊藤圭子

▼評 天賞、勢いのある一首。作者の横を少年の自転車が一気に駆け上がる。やがて背中も見えなくなるのだ。地賞、発想が面白い。嫌いになっちゃう時にあのギザギザを思い出し、心を落ち着けるのか。人賞、一人では夫を移すことはできない。頼りになるヘルパーを待つのみ。

俳壇 中村和弘選

▼天 炎天や筋肉光る人力車 齋藤博
▼地 陽炎やジョギングランナー浮かべたり 齋藤博
▼人 電子化に紙やわらかき文月かな 齋藤博

▼評 天賞、炎天下人力車をひき走る。その速しい肉體、それを「筋肉光る」と目に見えるように表現。地賞、暑さゆえ遠方に陽炎、その中をジョギングの人揺らぎ浮き上って見える、映像的。人賞、電子化により紙の使用減、折しも文月、七夕の月短冊など書く事も。紙は大切と思う作者の情(こころ)。

川柳 尾藤川柳選

▼天 百歳のケーキの上の大火災 伊藤恭一郎
▼地 孫むかえメニューに悩む夏休み 山之内富士代

▼人 にぎやかに病氣自慢のクラス会 鈴木昇

▼評 天賞、百歳のケーキには100本のローソク。それじゃあ大火災も。人生百年時代のブラックユーモアにも見える。地賞、孫の来訪は嬉しいが、老人世帯とはメニューのギャップ。嬉しい悲鳴。人賞、これはあるある。天地人いずれも高齢化社会の反映。社会を映す川柳とはいえ、いよいよ老人の目ばかりになったよう。若い世代の句も待つ。

いづれも

▼申込・問 10月1日(必着)まで、はがきに部門(短歌・俳句・川柳の別)、作品(1人各部門1作品で未発表のもの)と必要事項(申込記入例4面参照)を明記のうえ、(公財)板橋区文化・国際交流財団(〒173-0014大山東町51-1) ☎3579-13130 ※文字は楷書で丁寧に。漢字にはふりがなも明記。※入選作品の他誌への投稿はご遠慮ください。